

平成 28 年度 歯科医師・歯科技工士合同セミナーアンケート集計結果

(アンケート回収数、名 Dr28 名、DT40 名)

(1) 本日のセミナーを何で知りましたか

県支部DM	技朋会案内	県支部HP	県技の案内	医院長紹介	知人の紹介	その他
19 名	3 名	1 名	5 名	6 名	20 名	14 名
27.9%	4%	1.7%	7.4%	8.8%	33.3%	20.6%

回答数：68 無記名 0

その他：愛歯月報 3 名、学校掲示板 5 名、日本歯技 3 名、岐阜県技工会 1 名
フェイスブック 1 名

(2) 歯科医師の方へご質問

同窓会会員	同窓会以外	勤務医	研修医	その他
12 名	3 名	9 名	0 名	0 名
42.9%	10.7%	32.1%	0%	0%

回答数：28 無記名：0 名

(3) 歯科技工士の方へご質問

開業(技朋会)	開業(技朋会以外)	勤務	その他
3 名	5 名	23 名	9 名
7.5%	12.5%	57.5%	22.5%

回答数：40 無記名：0 その他：学生 9 名

(4) 大変失礼とは思いますが年齢をお尋ねします

20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳以上
22 名	12 名	12 名	14 名	8 名
32.4%	17.6%	17.6%	20.6%	11.8%

回答数：68 無記名：0

(5) 本日のセミナー企画に 関して

満足	やや満足	普通	やや不満	不満	その他
53 名	9 名	6 名	0 名	0 名	0 名
77.9%	13.2%	8.8%	0%	0%	0%

回答数：68 無記名：0

- ・ Dr, DT の異なる目線で聞くことができ、有意義でした。
- ・ 内容が充実していて良かった。
- ・ Dr 側の知識が増えた。

(6) 講演内容に関して

分かり易かった	普通	難し過ぎた	その他
55名	8名	3名	2名
80.9%	11.8%	5.0%	3.3%

回答数 68 無記名 0

- ・難しかった。
- ・コンポジットレジンのディスク研磨をしようと思います。
- ・今回だけでなく再度講演を聞きたい。

(7) 去年に続き歯科医師・歯科技工士合同セミナーを開催しましたが今後の開催について

合同セミナーが良い	独立セミナーが良い	その他
61名	4名	2名
89.7%	5.9%	2.9%

回答数 67 無記名 1

- ・Dr の講演を聞いたことがなかったので良かった。
- ・合同、独立と特にこだわる事はない。
- ・Dr, Dt の情報共有はいいことと思う。

(8) 今後のセミナー開催日に関して何曜日が良いと思いますか

日曜日	祝祭日	平日	その他
59名	6名	1名	1名
88.0%	9.0%	1.5%	1.5%

回答数：67 無記名：1

- ・木曜日を希望。

(9) 今後のセミナー開催時間に関して

午前のみ	午後のみ	午前・午後	その他
3名	8名	50名	2名
4.8%	12.7%	79.4%	3.8%

回答数：63 無記名 5名

- ・内容に合わせてお任せでよい。
- ・お昼時間を長くしてほしい

(10) セミナー開催場所に関して

便利である	不便である	どちらでもない	その他
43名	3名	21名	1名
63.2%	4.4%	30.9%	1.5%

回答数：68 無記名：0名

- ・名古屋駅周辺がよい
- ・駐車場がわかり易いところが良い

(11) 出身校

本学歯学部	本学歯科技工専門学校	その他
21名	14名	33名
30.9%	20.6%	48.5%

回答数：68 無記名：0名

- ・朝日大学
- ・日本大学歯学部
- ・東京歯科大学
- ・北海道医療大学
- ・日本大学歯学部
- ・名古屋歯科医療専門学校
- ・東海歯科医療専門学校
- ・名古屋デンタル学院
- ・岐阜県立衛生専門学校
- ・三重県立公衆衛生学院
- ・京都歯科医療専門学校
- ・香川県歯科医療専門学校
- ・長崎歯科技術専門学校
- ・行岡医専

(12) 今後受講したい講師名、講演内容などに関してご意見、ご要望を記入してください

林直樹先生

志田先生

牛窪先生 (エンド)

本多先生 (大阪)

伊藤竜馬 (リープセラミックアーツ代表)

在宅医療の歯科で歯科技工士同伴でのできること

パーソナルデンチャーについて

CAD・CAMの現状と未来、問題について

結果と考察

平成 28 年 12 月 18 日（日）10：00 より、本会ならびに本学歯科技工専門学校同窓会（技朋会）の共催による歯科医師・歯科技工士合同セミナーが、愛知学院大学歯学部楠元キャンパス、薬学棟 4 号館 2F、4201 講義室にて開催された。

演題「MI 時代の天然歯審美修復最前線」～個々の患者に適した修復法を考える～として、歯科医師、大谷一紀先生、歯科技工士、湯浅直人先生のセミナーが行われました。前半は大谷先生、後半は湯浅先生による歯科医師・歯科技工士両者に大変興味深い講演となった。講演後、アンケートを実施した。今年度のセミナー参加者は歯科医師 60 名、歯科技工士 58 名、合計 118 名となり、アンケートの回収結果は、歯科医師 28 名、歯科技工士 40 名となった。セミナー受講者が講演内容に関して満足、やや満足で 91%となり、関心の高さがうかがえた。内容は分かり易かったが 80%。開催日（88%）、開催時間（79%）、開催場所（63%）と、概ね現行で不満が無いと思われる。

今回の反省点として、前半が歯科医師の大谷先生、後半が歯科技工士の湯浅先生の講演であり、後半のセミナーでは、歯科医師受講生が多く退席したため、空席が目立つようになってしまった。その為、アンケート回収も歯科医師出席人数に対して 47%の回収率であった。今後は、講義手順も講師と共に考慮しないといけない。

総括

今回の歯科医師・歯科技工士合同セミナー内容は、大谷先生が、ザ・クインテッセンス 2016・5月号に掲載されている接着性ブリッジの方法論にくわえ、コンポジットレジン修復の要についてご講義された。治療オプションを増やす有意義な講演でした。湯浅先生は納得するまで歯冠形態と色調のセラミック模型をご自身で歯根まで製作していました。大変、根気のいる作業をだと痛感した。若い歯科技工士に師事が多いのに納得いたしました。アンケート回収率が低かった反省点を踏まえて、今後も、より良い、充実したセミナーを開催していきたいと考えております。

資料作成 渉外 伊豆修